

千葉市で活動する紅柔道クラブの選手が市長を表敬訪問します  
～第34回日整全国少年柔道大会 出場報告～

本年7月に開催された「第34回日整全国少年柔道大会千葉県大会」において、千葉市中央区のJFE体育館を中心に活動している紅柔道クラブ所属の小園駿太郎選手（千葉市立松ケ丘小学校6年生）が準優勝、野尻卓見選手（市原市立湿津小学校4年生）が優勝を果たし、11月に開催される「第34回日整全国少年柔道大会」に千葉県代表選手として出場します。このたび、その報告のため両選手が市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

1 日時

令和7年11月7日（金）16：00から

2 会場

市役所高層棟4階 市長応接室

3 訪問者

芳岡 博之（よしおか ひろゆき）代表

山田 和昭（やまだ かずあき）監督

小園 駿太郎（こぞの しゅんたろう）選手 千葉市立松ケ丘小学校6年生

野尻 卓見（のじり たくみ）選手 市原市立湿津小学校4年生

4 大会概要

（1）大会名

第34回日整全国少年柔道大会

（2）期間

令和7年11月16日（日）

（3）会場

講道館大道場（東京都文京区）

（4）参加チーム

48チーム

※各都道府県1チーム（開催地は2チーム）

＜チーム構成＞

小学生4年生1人

5年生2人

6年生2人 計5人



野尻卓見選手（左）、小園駿太郎選手（右）

## 5 千葉県大会の結果

(1) 小園駿太郎選手 個人戦 6 年生の部 準優勝

2 回戦 ○ 一本勝ち (袖釣り込み腰)

3 回戦 ○ 一本勝ち (横四方固め)

準々決勝 ○ 判定勝ち

準決勝 ○ 一本勝ち (大内刈り)

決勝 × 優勢負け

(2) 野尻卓見選手 個人戦 4 年生の部 優勝

1 回戦 ○ 一本勝ち (大外刈り (合技))

2 回戦 ○ 判定勝ち

準々決勝 ○ 優勢勝ち (上四方固め (合技))

準決勝 ○ 判定勝ち

決勝 ○ 判定勝ち

### ＜参考＞紅柔道クラブについて

中学生までの子供達が入会しており、J F E 千葉体育館を中心に稽古に励んでいます。子供達だけではなく、保護者、指導者が一丸となることによって、円滑に運営され、多くの成績を残しており、クラブ員は千葉県大会、千葉地区大会、市大会などにおいて優勝者・入賞者を多く輩出しています。

また、O B の活躍も顕著で、全国中学校柔道大会や全国高等学校柔道選手権大会で優勝し、全日本ジュニア大会や講道館杯にも出場しています。

紅柔道クラブでは、次の三点を「紅魂」として基本に据えています。

#### 一 やる気

自ら積極的に気力を充実させて行動する。自らの意思で行う修業は、言われてやる修業の 10 倍の効果がある。

#### 二 負けん気

決してあきらめない。投げられても投げられても、「何くそ」と立ち向かう不撓不屈の精神を忘れず、自分の可能性を追求する。

#### 三 根気

基本の繰り返しこそ上達の近道である。辛抱強く努力すれば必ずよい結果が待っている。